

天売猫と一緒に暮らすことで人や生活音に馴れさせ、譲渡につながるお手伝い。それが預かりボランティアのお仕事です。

天売猫預かりボランティアの役目は、『猫の馴化(じゅんか)』です。



毎日の給餌

猫は平均して1日2~3回の給餌が必要です。お仕事などで日中留守にされる方はドライフードをお皿に多めにしておきます。水は常に新鮮なものを与えましょう。



トイレの掃除

猫はとても綺麗好きな動物です。汚れたトイレをそのままにしておくと別の場所で粗相をする場合がありますので砂はマメに取り替えましょう。



おもちゃで遊ぶ

高価なものはありません。特に子猫などはおもちゃなどで遊ぶことから次第に心を開いてくれる場合があります。



コミュニケーション

大きな声や物音に敏感な猫にはあせらず、ゆっくりと優しく接してあげましょう。馴れてくると喉をゴロゴロしたり、甘えてくるようになります。

※抱っこが苦手な猫もいますのでご了承ください。



預かりボランティア大募集!!

預かりボランティアをご希望される方は直接お電話、FAX、またはメールでお申し込みください(お申し込みの際にお名前、住所、ご連絡先をお伝えください)。お申し込み後、担当スタッフと面談を行い、先住猫の有無や住環境などを確認させていただき、預かりの可否を決定し、天売猫をお預けする流れとなります。

預かり期間は人馴れ度によりまちまちですが、馴れた猫は随時定期的に開催される譲渡会にて里親探しを行い、譲渡決定をもって預かりボランティアは終了となります。

- ケージや食器類一式を貸し出します。
- 食餌やトイレ用砂などの消耗品は原則1ヶ月分提供します。
- 天売猫の特性や馴化方法について詳しく記載した『天売猫手帳』をお預けします。

預かりボランティア登録の流れは3ステップ!



預かりボランティアお申し込み・お問合せ先

ニャン友ねっとわーく北海道 預かりボランティア係

電話番号 [10:00~19:00] **090-3391-0841** FAX [24時間受付] **011-204-8622** メール [24時間受付] **teuri-neko@nyantomo.jp**

「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会 事務局(羽幌町役場町民課) ☎ 0164-68-7003

天売島のネコ問題Webページもご覧ください! Webpage <http://www.seabird-center.jp/neko/neko.html> Facebook <https://www.facebook.com/teuri.neko>



天売猫の預かりボランティアになってみませんか?

天売島の海鳥を守るため、島で増えすぎてしまった野良猫を人に馴れさせ、里親を探す活動にぜひご協力いただけませんか。





貴重な海鳥たちの楽園で増えすぎてしまった野良猫たち。  
この猫たちを殺処分することなく、適正に飼育する環境づくりに取り組んでいます。



札幌市から羽幌町までは約185km、天売島まではフェリーが運行しています。海鳥は島の西側、人は東側でそれぞれ棲み分けて暮らしています。



絶滅危惧種のウミガラス(オロロン鳥/写真左)とケイマフリ(写真右)。

### 『海鳥の楽園』天売島

天売島は、北海道北西部の日本海に浮かぶ人口約330人の小さな島。島の西側の断崖には、春から夏にかけて絶滅危惧種のウミガラス(オロロン鳥)やケイマフリなど、8種類約100万羽の海鳥が繁殖のためにやってきます。この貴重な海鳥の生息環境を保護するために、海鳥繁殖地は天然記念物や国定公園、鳥獣保護区などに指定されています。

しかし、天売島で繁殖する海鳥のうち約8,000羽いたウミガラス(オロロン鳥)が、30羽前後に激減したほか、約3万羽いたウミネコが、1000羽以下になるなど、いくつかの海鳥ではその生息数が減少しています。

その要因の一つとして考えられているのが、島で増えてしまった野良猫です。そのため、環境省、羽幌町、北海道、北海道獣医師会と猫の保護団体が手を組み、「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会を発足し、猫を保護し\*馴化(じゅんか)させてから里親を探す活動を行っています。

### \*馴化(じゅんか)とは

野良猫を人が飼えるように馴らすことを馴化といいますが、どのくらいの期間で馴れるかは猫の性格や人馴れ度によって異なります。

### 馴化のため、預かりボランティアが必要です

現在、羽幌町の北海道海鳥センターなどでも馴化作業を行っていますが、スペースにも限りがあり、北海道内で自宅などで天売猫を馴化していただける預かりボランティアを広く募集しています。

自宅などで馴化をするメリットはセンターなどの施設と比べて、感染症のリスクが少ないほか、人間の生活音を聞きながら暮らすことで、馴化が早く進むことです。人に馴れるまで、天売猫の日常のお世話をさせていただき預かりボランティア活動にぜひご理解とご協力をお願いします。

### 「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会の構成団体

- 羽幌町役場 町民課
- 北海道 環境生活部環境局生物多様性保全課
- 環境省 羽幌自然保護官事務所
- 公益社団法人 北海道獣医師会
- 北海道DOぶつネット

[犬のM基金、ニャン友ねっとわーく北海道、酪農学園大 幸せのしっぽ、リアルドッグフード、NPO法人 猫たちを守る十勝Wishの会、NPO法人 猫と人を繋ぐツキネコ北海道、大学生ボランティア]

### 当協議会の活動

当協議会では、天売島にいる約200~300匹の野良猫を2014年秋から本格的に捕獲し、北海道獣医師会の協力で不妊手術や病気のケアを行い、羽幌町の北海道海鳥センターや、北海道内各地のボランティアの手により「天売猫」として馴化しています。馴化した天売猫はHPや譲渡会などで広く飼い主を募集し、2015年夏までに約50匹の猫が新しい里親さんの元で幸せに暮らしています。

### 預かりボランティアはこんな方におすすめ!

**何よりも猫が好きの方**  
猫の飼育経験の有無にかかわらず、まずは猫が好きという意思をお持ちの方

**適切な環境をお持ちの方**  
先住猫がいないか1~2匹程度で、一軒家が小動物飼育OKの住宅にお住まいの方

**ご自宅にいる時間が長い方**  
日中ご自宅にいる時間が長い方(高齢者、専業主婦、自宅開業など)

### ご注意ください

次のような方には預かりボランティアをご遠慮いただく場合があります。ご了承ください。

- ★猫飼養ができない住宅にお住まいの方
- ★長期に家を空けることが多い方(長期出張などで不在がちの方...野良猫の馴化には猫とのふれあいの時間が大切です)
- ★猫アレルギーの方(症状が悪化する恐れがあるため)
- ★反社会的な活動を行う団体関係者(暴力団など適当でない判断される団体) ...お住まいの地域により、お願いできない場合もあります。未就学児童などがいらっしゃるご家庭の方も、一度ご相談ください。

私たち、天売猫を預かりました!  
~預かりボランティアインタビュー~



上杉 美紀さん/ シャン・さすけ [預かり天売猫]  
札幌市内で家族と犬1匹、猫2匹+天売猫2匹と同居中。さらに子猫の預かり、留学生の受け入れなどマルチな才能で大忙しの日々を送っています。



写真右側が「さすけ」、左側が「シャン」です。

### 天売猫同士で仲良く過ごしています

成長した野生の猫(ノネコ)がどう人に馴れていくのか、本当に馴れていくのか、そして、馴れていくとしたらどんな感じになるのかを知りたくて、連絡協議会所属の「ニャン友ねっとわーく北海道」主催の天売猫の譲渡会でご縁をいただき、黒猫の男の子「シャン」と「さすけ」の2匹をお預かりしました。純粋で可愛さいっぱい、天売猫です。

預かり当初、「さすけ」は先住猫と一緒に、好奇心いっぱい、家の中を歩いていましたが、人が近づくとケージに逃げ帰っていました。「シャン」はケージから脱走したあげく、戻す時にパニックになりシャーシャー怒っていましたが、何日後にはケージから撫でるとゴロゴロスリスリと甘えるようになりました。2匹とも少々臆病なところがあるので、びっくりした時にすぐに逃げ込めるケージがあると安心できるようです。

馴れてないうちに猫が具合が悪くならどうしようかと心配していましたが、大きな病気も特になく、預かり後約2ヶ月弱くらいで家にも人にも少しずつ馴れてきました。「シャン」は突然触るとびっくりしてパニックになりますが、預かり当初に比べるとすぐに落ち着いてくれるようになりました。

2匹いることが功を奏したのでしょうか、朝ごはん後は野性味あふれる大運動会がたつぷり1時間ほど繰り広げられています。

### 普通の飼い猫として、幸せな猫生を

天売島の海鳥の保護や野良猫のことなど、現状を知らない方もまだまだ多いと思いますが、今回このように天売猫を保護し、預かりボランティアのもとで馴化するという活動が始まってとても良かったと感じています。時間をかけて、人は怖くないということを預かりボランティアのもとでしっかりと経験して、普通の飼い猫として幸せになってほしいと思います。

海外に比べて、日本を含むアジア圏はまだまだ、愛玩動物に対しての考え方やモラルが低いと言われていますが、海外の活動なども参考にこの取り組みが広まっていけば良いですね。

### 2匹目の天売猫をお預かりしています

今までも猫の預かりは行っていましたが、天売猫の預かりボランティアになったきっかけは、連絡協議会所属の「NPO法人 猫と人を繋ぐツキネコ北海道」からの相談でした。天売島で捕獲され、なかなか心を開いてくれない「てうりん」をまずはお預かりしました。基本、固まって手強い子でしたが、おやつなどで徐々に気をひきながら撫でられるまで馴化が進んだところで、無事に里親希望の方にバトンタッチすることができました。

現在、お預かりしているのは黒猫ながらお腹の白い毛がチャームポイントの「みかん」という男の子。こちらも「てうりん」と同じく全く人馴れしておらず、預かり当初はほぼ9割がたベッドの下に潜伏していました。

おもちゃやおやつなど、あの手の手でコミュニケーションを図ったところ、預かり2ヶ月後くらいから部屋の中で遊ぶようになり、ブラッシングも大好きでそのたびに喉をゴロゴロさせるようになりました。もちろん抱っこもできるようになりましたよ。

里親希望の方はまだあられていませんが、譲渡会にも何度か参加し、一般の方も抱っこができるまで馴化が進んでいます。

### 天売猫とはゆっくりスキンシップをはかって

個人的な印象ですが、天売猫は純粋で健康な子が多いように感じます。天売島の広々とした大自然の中でのびのびと育てていたんでしょね。ただ、冬には北海道でも特に厳しい環境のもと、ずっと外で暮らすことは猫にはとても大変なこと。海鳥の保護という目的はもちろんですが、猫はやはり、人に馴れて、可愛がってもらいながら暮らしてもらいたいと願っています。だからこそ、天売猫の預かりボランティアは大切な活動だと認識しています。

これから預かりボランティアをされる方には、人馴れしていない子は特にコミュニケーションに時間を割いていただくことをおすすめします。長期間家を空ける予定がないときに、ゆっくり、じっくり天売猫とふれあって欲しいなと思います。

# Q&A

Q.天売猫の預かりボランティアにかかる費用を教えてください。

A.猫の飼養に必要なケージと食器などは貸出します。また、食餌と猫砂は最初の1ヶ月分を支給いたしますが、原則2ヶ月目以降についてはご負担をお願いします。病院費用については、北海道獣医師会のご協力により、近隣の動物病院に通院しますので、そこでの治療費は一切かかりません。病院や譲渡会場への移動費については、担当スタッフが足を運べる範囲までは直接伺いますのでかかりませんが、地域によってはご負担いただく場合がありますのでご了承ください。

Q.天売猫が人に馴れるまで、どのくらいの時間がかかりますか?

A.個体差や、コミュニケーションのとり方によりバラつきがありますが、だいたい3ヶ月~半年くらいと考えています。預かり期間に制限がある方は、ボランティア登録時に事前に担当スタッフまでお申し出ください。

Q.先住猫がいる場合は預かりボランティアにはなれませんか?

A.猫同士の相性や、ウイルス感染の状況、飼育場所により変わりますので、担当スタッフまでご相談ください。

Q.預かり中の天売猫が病気になった時は、どうしたら良いですか?

A.天売猫には北海道獣医師会所属のかかりつけの病院があり、治療費はかかりません。猫が病気かな?と思ったら、ご自分で判断せずにはまず担当スタッフにご相談ください。

Q.家を不在にする場合はどうしたら良いですか?

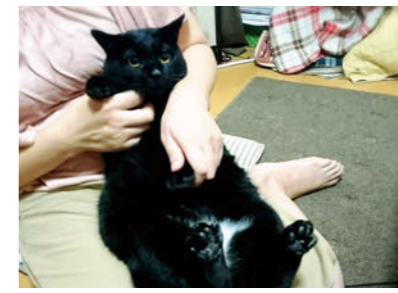
A.一泊程度であれば食餌と水、猫砂を多めに置いておけば問題ありません。長期間不在になる場合は、札幌市内に天売猫専用の一時待機施設がありますので、そこでお預かりすることができます。 ※地域によりお預かりできない場合がありますので、事前にご確認ください。

Q.預かっている天売猫の飼い主になることはできますか?

A.もちろんなれます。飼い主になりたい場合は担当スタッフまでご相談ください。



岡田 佳代子さん/ みかん [預かり天売猫]  
札幌市内で保護猫団体の飼育ボランティアも兼務。猫への愛情も扱いもプロ級。別名「かよごプロ」の異名を持つ。



なかなか心を開かない猫もこんなポーズ。さすげのプロ。